

4歳児1期

新しい友だちや先生，用具や遊具との出会いに，喜んだり戸惑ったりしながら慣れていく時期 ③3年課程 ②2年課程 ・共通

月	4月	5月
子どもの姿	<p>③進級当初は，保育室や担任，友だちが変わったりクラスの人数が増えたりなどの環境の変化で，不安や緊張を伴う子どももいる。入園式まで進級児だけで過ごす期間があり，興味をもった遊びをしたり，年少の時のクラスに行ったりなどしながら，徐々に安定してくる。</p> <p>②園生活に期待をもって登園し，いろいろな遊具を使って遊ぼうとする。集団生活に不安を感じて保護者と離れられずに泣いたり，緊張して遊び始めるまでに時間がかかったりする子どももいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・持ち物の始末の仕方，トイレや手洗いなどの場所やその使い方に戸惑うが，教師や年長児に教えてもらいながら，次第に慣れてくる。 <p>③新入園児が戸惑っていると，物の置き場所を教えたり，声をかけたりして世話をしようとする子どももいる。</p> <p>③年少時に同じクラスだった友だちと，好きな遊具を持ち出して同じ場で遊び始める子どもが多い。目新しい遊具を使って遊ぼうとし，次々に興味に移っていく。教師の傍を離れなかったり友だちの遊びを見ていたりして，遊び始めるに時間のかかる子どももいる。新しく同じクラスになった友だちとのかかわりは少ない。</p> <p>②自分からいろいろな遊具に興味をもって触れたり，好きな遊びを見つけて遊んだりするようになる。教師に親しみをもつようになり，してほしいことなどを話そうとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師や友だちと一緒に絵本や紙芝居を見る，歌を歌ったり手遊びをしたりすることを楽しんでする。 ・新しい自分の用具(クレパス，水性ペン)に興味をもち，使い方を教えてもらったり自分なりに試したりしながら使って遊ぶ。 ・園内の草花や飼育しているメダカなどに興味をもって見たり触ったりする。 <p>③年少の時に飼育していた親しみのあるウサギに餌やりに行く子どももいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先生や友だちと一緒にミニトマトやキュウリ，パプリカなどの苗を植え，時々生長を見たり水やりをしたりする。 ・中庭のサクランボやエジプトエンドウなどを喜んで収穫する。 ・友だちのつくったものを壊したり，相手が嫌がることを言ったりなどする子どももいる。 ・保護者と一緒にヒマワリの種蒔きをし，喜んで水やりをする。 ・ブランコや滑り台などの固定遊具に興味をもって遊ぶ。 	
	<p>【ねらい】新しい友だちや先生，用具や遊具に親しみを感じたり，園生活の仕方を知ったりして安心感をもつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先生や友だちと一緒に幼稚園で遊ぶ楽しさを感じ，喜んで登園する ・トイレ，手洗い場，遊具の置き場所などが分かり，必要に応じて使う ・先生や友だちと一緒に草花を摘む，虫に触れる，飼育動物(メダカ)を見るなどして親しむ ・新しい自分の用具に興味をもって使う ・親しみをもって，先生の言葉や話を聞こうとする ・先生や友だちと一緒に夏野菜に興味をもって世話をしようしたり，園内の果物や野菜などを収穫し，季節感を味わったりする ・おうちの人と一緒にヒマワリの種蒔きをして発芽を楽しみにする 	
ねらいと内容	<p>【ねらい】先生や友だちと一緒に過ごす心地よさを感じながら遊ぶ</p> <p>③年少の時から友だちと一緒に，好きな遊具で遊ぶ</p> <p>③気の合う友だちに思ったことを動きや言葉で出す</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親しみをもって挨拶をしたり，困ったこと，してほしいことを先生に言ったりする ・相手の嫌な思いを聞き，してはいけないことや言ってはいけないことなどがあることを感じる ・先生や友だちと歌ったり体を動かしたりして，みんなと一緒に過ごす楽しさを感じる 	
	<p>【ねらい】身の回りの始末をしたり，新しい場や遊具に興味をもって遊んだりする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・持ち物の置き場や始末の仕方が分かり，自分でする ・いろいろな遊具に興味をもって取り出して使ったり，好きな遊具で遊んだりする ・戸外の固定遊具の安全な使い方についての約束を知り，興味をもって遊ぶ 	

4 歳児 2 期

やりたい遊びを見つけて、同じ場で遊ぶ友だちと遊びを楽しむ
時期 ③ 3 年課程 ② 2 年課程 ・ 共通

月	5 月	6 月	7 月
子どもの姿	<p>③新しい環境に慣れ、年少時同じクラスだった友だちを誘って好きな遊びをする。戸外で、固定遊具で遊んだり、土団子をつくったりして楽しんでいる。同じクラスになった友だちの名前を覚え、友だちに対する関心が増してくる。同じ場で一緒に遊んだことがきっかけとなって、新しい友だちにもかかわりをもととする。年長児に誘われて一緒に遊びを楽しむ子どももいる。教師の話に興味をもって聞くようになる。</p> <p>②園生活に慣れてきて、友だちの遊びを見る、名前を覚えるなど、友だちに対する関心が増してくる。また、好きな友だちと同じ遊びをするようになり、時々声をかけたり、遊び方を真似したりする姿が見られる。年長の友だちに誘われて遊びに行く子どももいる。教師の話に興味をもって聞くようになる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・興味のある遊びを毎日続けたり、教師や友だちと遊んだりする。役をとる、同じような見立てをするなどして同じ遊びをしている友だちに、時々声をかけたり遊び方を真似したりする姿が見られる。 ・好きな遊具や紙や箱などの素材、身近な用具を自分で取り出して遊ぶようになる。自分の思いを強く通そうとするなど、意思の疎通がスムーズにいかず、物や場の取り合いなどからいざこざが起こる。叩く、押すなどの姿も見られる。 ・土、土粘土、砂、絵の具、筆などのいろいろな素材や遊具に興味をもち、感触を味わったり、繰り返し使ったりして遊ぶ姿が見られる。汚れを気にして触れることを躊躇する子どももいる。 ・片付ける場所が分かり、使った物や遊んだ場を、友だちと一緒に片付ける。友だちを呼びに行くなどして抜けようとする子どももいる。 ・タンポポやシロツメクサを摘んだり、ダンゴムシやバッタを探したりなどする姿が見られる。また、ヒマワリに水やりをしたり、保護者と支柱を立てたりしながら生長を楽しみにする。ミニトマトやキュウリなどの生長にも関心を示し、収穫して持ち帰り、家族で食べたり弁当に入れたりする。飼育小動物に親しみをもち、見たり餌をやったりして世話をしようとする子どももいる。 ・水族館見学を通して海の生き物に興味をもち、自分なりにまたは友だちと表現して遊ぶ姿が見られる。 ・日差しが強くなるにつれて、色水、泥、水鉄砲、シャボン玉、プール遊びなどの水遊びを好むようになる。 ・弁当日を楽しみにしている。弁当を風呂敷で包むことに次第に慣れてくる。 		
	ねらいと内容	<p>【ねらい】 いろいろな素材や動植物に興味をもってかかわり、友だちとふれあう楽しさを感じる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・してよいことやしてはいけないことなどがあることに気付く ・先生や友だちと一緒に、夏の花や野菜に関心をもって栽培したり、食べたりする ・草花や虫を見付ける、身近な小動物に触ったり、餌をやったりするなどして親しみをもち ③いろいろな素材に親しみ、自分からかかわって遊ぶ ②いろいろな素材に興味を示し、感触を楽しんだり思い思いに遊んだりする ・身近な用具や遊具、個人用の用具に慣れる ・おうちの人と生長を楽しみにしながら、ヒマワリの世話をする 	
<p>【ねらい】 やりたい遊びを見付け、同じ場で遊ぶ友だちに思いを出しながら遊ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先生や友だちに思ったこと感じたことなどを話す ③友だちや友だちのしている遊びに関心をもち、自分から仲間に入って遊ぼうとする ③気の合う友だちと同じ遊びを楽しむ ②友だちや友だちのしている遊びに興味をもち、同じ場で遊ぼうとする ・友だちの真似をしたり、友だちの遊びにヒントを得て自分なりに考えたりして遊ぶ ・先生や友だちの話を聞いたり、一緒に歌ったり、絵本や紙芝居を見たりすることを楽しむ 			
<p>【ねらい】 戸外で遊ぶ楽しさや体を十分に動かす心地よさを味わう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな水遊びに興味をもち、試したり繰り返し取り組んだりして遊ぶ ・自分の遊んだ遊具や場、みんなで遊んだ場の片付けをする ・先生や友だちと食べることを楽しみにし、弁当の支度や片付けの手順が分かり、自分でしようとする ・圧縮積み木やアーベンチャートリムなどの遊具の遊び方を知り、安全に気を付けて遊ぼうとする 			

4歳児3期

力いっぱい遊ぶ中で、気の合う友だちかかわりながら遊びを広げていく時期

月	9月	10月	11月	12月	
子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> ・園生活のリズムを取り戻すのが早い。友だちを待ったり誘ったりしてすぐに遊び始める。一人で遊びを楽しんでいた子どもにも気の合う友だちができてくる。 ・遊びを決めたり好きな役をとったりして、友だちと遊ぶようになる。その中で、ジャンケンやくじ引きなどを思い付いて取り入れ、友だちとのやりとりを楽しむ。 ・自分の思いを出しながら遊びを楽しむようになる。自分の思いを通そうとする、周りの状況に目が向いていないなどから、いざこざが生じることもある。 ・つくる、描く、踊るなど、友だちと同じようなイメージをもって表現を楽しむようになる。ごっこ遊びなどでもイメージを共有して楽しむ。 ・体全体を思い切り動かして遊ぶことを楽しむようになり、自分の力を試そうとしたり、ルールのある運動的な遊びを好んだりする。 ・年少児を誘ったり、年長児の誘いかけに応じたりして、異年齢の友だちとも遊びを楽しむようになる。運動会後は、年長児のリレー遊びなどに喜んで仲間入りしたり、自分たちの転がしドッチボールに仲間入りしたい年長児を快く入れたりして、一緒に楽しむ子どもが出てくる。 ・秋の虫や草花、種、木の葉や木の実などの自然物へ興味を広がり、集めたり、ごちそうをつくったりする。風の冷たさや紅葉した葉などに驚き、気付きを伝えてくる。 ・期待をもって、自分たちが植えたサツマイモを掘り、食べることを喜ぶ。 ・いろいろな素材や遊具に自分から働きかけ、たくさんつくったり、使い方、組み合わせ方などを試しながら遊んだりする。 ・寒くなるにつれ、園内の虫が少なくなる。 ・保護者と一緒にチューリップなどの春咲きの球根を植え、愛情をもって世話をする。 ・登り棒や雲梯に興味をもち、繰り返し取り組む子どももいる。 				
	ねらいと内容	<p>【ねらい】 自然物に興味をもって触れ合う中で、その不思議さや楽しさを感じながら遊ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な自然と触れ合う中で、その不思議さに驚いたり気付いたりする ・サツマイモを掘り、収穫の喜びを味わったり、蔓を使って遊んだりする ・秋の草花や木の葉や木の実などの身近な自然物に興味をもち、使って遊ぶ ・おうちの人と一緒に春咲き花の球根を植え、世話をしようとする気持ちをもつ ・冷たくなった風に冬の到来を感じる 			
		<p>【ねらい】 自分なりに思いや考えをもち、気の合う友だちと一緒に遊びを楽しむ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分なりのイメージをもって、描いたりつくったり踊ったりなどする ・感じたこと考えたことを、自分なりに言葉や動きなどで表現して遊ぶ ・友だちと同じようなイメージをもって遊びを楽しむ ・気の合う友だちに言葉で思いを伝えようとしたり、相手の思いを聞いたりする ・友だちと役を決めて遊ぶ ・年少・年長の友だちや身近な人に関心をもち、一緒に遊ぶ ・自分なりにいろいろな遊具や用具などを選んだり、使い方や組み合わせ方を考えたりして遊ぶ 			
		<p>【ねらい】 簡単なルールのある遊びで思い切り体を動かす</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友だちと合図を守って戸外で思い切り体を動かして遊ぶことを楽しむ ・走る、漕ぐ、ぶら下がる、跳ぶ、つくなどして、自分の力を試す ・友だちと簡単なルールのある遊びに興味をもって遊んだり、ルールを守って生活したりする 			

4歳児4期

いろいろなことに一生懸命取り組み、友だちとのかかわりを深めていく時期

月	1月	2月	3月	
子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> ・場面の転換を図ったり役の交替をしたりなど、遊びに変化を付けながら遊ぶようになる。 ・友だちや周りにいる人に思いを伝えながら遊び、相手の話もよく聞こうとするようになる。 ・いざこざが起きると周りの友だちが寄ってきて、自分たちなりに解決しようとする姿が見られる。また、相手の思いを受け入れて譲ったり、友だちを慰めたりする姿も見られる。 ・寒さに負けず、縄跳び、雲梯など元気に戸外遊びをし、自分なりの目当てをもって試したり挑んだりするようになる。教師に誘われて戸外に出る子どももいる。 ・自分たちで場を決めたりルールを守ったりしながら、ボール遊びや鬼遊びを楽しもうとする。年長児の鬼遊びに仲間入りして遊びを楽しむ子どももいる。 ・氷や霜柱を見たり触ったり、寒さや冷たさを感じたりしながら関心をもって遊ぶ。 ・役になりきって友だちと一緒にストーリーのある表現を楽しもうとする。また、イメージをもって描いたりつくったりして楽しむ姿も見られる。つくる中で試行錯誤する姿も見られる。 ・遊具や用具を大切に使い、貸し借りや交替もスムーズにできるようになる。 ・正月や節分の由来を知り、伝承遊びや鬼づくりをしたり、おせちや豆まきの豆（大豆）について話を聞いたりして、日本の伝統行事を楽しむ。 ・栽培植物の生長や樹木の芽吹きなどに関心をもって見たり、草花を摘んだりしながら、春の訪れを感じる。保護者と植えた球根の開花を楽しみにしながら世話をする。 ・もうすぐ年長組という期待から、年長児のすることに関心をもつ。また、年少児を誘って一緒に遊びを楽しむようになる。 ・年長児に心を込めて卒園のプレゼントをつくって贈る。 			
	ねらいと内容	<p>【ねらい】年長組になる喜びや期待をもち、人やものを大切にしようとする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冬の自然現象、春の訪れに関心をもつ ・栽培植物の生長や開花をおうちの人、友だちや先生と共に喜び、大切に世話をする ・友だちとのかかわりの中で、言っではいけないことやしてはいけないことがあることに気付き、友だちにも教えようとする ・年長の友だちに飼育動物（モルモット）の世話の仕方や保育室の使い方などを教えてもらったり、自分たちで進める誕生会を見せてもらったりして、進級への期待をもつ ・友だちの優しさを感じたり、年長の友だちに感謝の気持ちを伝えたりする ・年少の友だちに保育室や遊具の使い方などを教えたり、保育室の整理整頓をしたりして、成長の喜びをもつ ・遊具や用具などを大切に使ったり、交替して使ったりする 		
		<p>【ねらい】イメージを広げたり試したりしながら、友だちと一緒に遊ぶことを楽しむ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の思ったことを相手に伝え、相手の話もよく聞こうとする ・自分なりのイメージをもち、描いたり、つくったりなどして表現を楽しむ ・友だちと一緒に役になりきって、踊ったり演じたりなどして楽しむ ・自分たちでルールを守って遊びを楽しむ 		
		<p>【ねらい】遊びや生活などのいろいろなことに自分から取り組み、繰り返ししようとする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分なりの目当てをもち、友だちと繰り返し取り組もうとする ・寒さに負けず、友だちと思い切り体を動かして遊ぶ 		